

# 佐賀植物友の会会報

## 第652回例会案内 東よか干潟

担当：岩村・松田・伊藤

暑中お見舞い申し上げます。佐賀県南部の有明海奥部北岸に位置する東よか干潟は、東与賀町大授地区の南に広がる泥干潟です。ここは有明海特有の多くの生き物が生息し、シギ・チドリ類など水鳥類の国内有数の渡りの中継地・越冬地となっています。2015年（平成27年）に東よか干潟は国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されています。

今回は東よか干潟が国内最大の群生地となる塩生植物シチメンソウを観察します。シチメンソウは11月頃紅葉することで有名ですが、ちょうどこの時期8月下旬頃はシチメンソウの開花の時期ですので、じっくり観察したいと思います。

◎と き 2019年8月25日（日）

◎と ころ 東よか干潟（佐賀市東与賀町大字下古賀）

◎集 合 干潟よか公園駐車場 10時00分

◎案内図 国道208号線(南部バイパス)『佐大南』交差点より南へ約5km進む。『作出』交差点より右折し『住吉』交差点より左折。干潟よか公園を目指してお越しください。

◎お願い 学習会でシチメンソウの花の観察をするので可能な方はルーペをご持参ください。また当日は猛暑の中での観察となりますので、暑さ対策・十分な水分の準備をお願いします。

### ◎観察コース

駐車場 ⇒ 東よか干潟:東側 ⇒ 東よか干潟:西側 ⇒ ガイダンスルーム(和室) ⇒ 解散  
10:00 10:15~観察 11:30 学習会 12:00

※ 観察路は舗装されていますが、潮の満ち引きにより泥が溜まっている所もあるので汚れてもよい靴での参加をお願いします。

※ 解散後、ガイダンスルーム内で昼食（各自持参）をとることも可能です。

◎緊急連絡先：080-5240-6088（伊藤） 090-3739-3199（松田）

当日、午前7時に県内に警報が発令された場合は中止します

◎保険料 100円

◎主な植物 （2019.8.1 調査）

【草本類】アイアシ、アレチハナガサ、ウシオハナツメクサ、ウラギク、オオジシバリ、カワラケツメイ、シオクグ、シチメンソウ、シナダレスズメガヤ、タチスズメノヒエ、ヒロハホウキギク、フクド、ホソバノハマアカザ、マツバゼリ、ヨシ

